

第20回 くまもと障がい者スポーツ大会  
 兼 第28回 熊本県視覚障がい者卓球協会 会長杯  
 サウンドテーブルテニス  
 実施案



2022年3月27日 (日曜)

熊本県身体障害者福祉センター

主 催 熊本県 熊本市  
 主 管 熊本県社会福祉事業団  
 協 力 熊本県視覚障がい者卓球協会  
 熊本県点字図書館

順 位					
優 勝					
準優勝					
三 位					
三 位					

新型コロナウイルス感染予防のため、  
 衛生管理として、マスク着用、入室時の  
 手指消毒・試合中のマウスシールド着用  
 試合時間の短縮を行います。  
 2ページの感染予防対策 参照のこと

## 第20回 くまもと障がい者スポーツ大会における感染予防対策

令和4年2月

熊本県視覚障がい者卓球協会

今年、オミクロン株の蔓延により、昨年に続き予定を延期した。

感染状況が変化しており当日に実施可能な状態かどうか不確実であるが、感染予防対策を講じて予選大会を実施すべく計画した。

海外の感染状況の変化をみると次第に感染者数が減少しており、日本でも今後減少するとの見通しが予測されており、退会実施可能となる期待は大きいと思われる。

しかし、今後も感染予防対策を実施する事が必要である為、十分な対策を喚起し準備するなど配慮を尽くし、大会の趣旨を実現したいと考える。

そこでイベントでの感染予防の考え方から以下のように行うこととした。

- ① 会場を2室に分け、1室目は第1コート、2室目は第2コートとして利用することとし、密集を避ける為それぞれの入室人員を制限する事とした。
- ② 参加者の健康状態を把握し、風邪症状の有無を確認する。
- ③ 当日、37度以上の有熱者は参加について協議の上、参加を認めない事とする。
- ④ 参加者は常にマスクを着用し、試合中は支給したマウスシールドを着用する。
- ⑤ 次亜塩素酸水（以下、ジア水）による手指消毒を励行する。
- ⑥ 室内にジア水を蒸散させ、室内空気の衛生保持を行う。
- ⑦ 1時間毎に窓を5分間開放し換気する。
- ⑧ 予選リーグ後トーナメント、1マッチ11点3ゲームとして競技時間を短縮する。

具体的対策 この対策は皆さんを守る為なので遵守して下さい。

1. 受付時、記入した事前健康チェックシートを提出し、当日の発熱や体調について自己申告を求める。  
赤外線温度計で額部の温度を測定する。 腋窩体温計も準備する  
37度以上で風邪症状があるときは参加できません。
2. 個人準備のマスクを常に着用する。 装着法を守る。  
ゲーム中は配布したマウスシールドを着用する。
3. 入退室時に、手指にジア水を噴霧し、すり込む。 毎回連続して2回行う。
4. 受付での計測者は必要に応じ準備してあるゴム手袋を使用する。  
ジア水で手指を消毒し、ゴム手袋を装着し、再度ジア水で消毒する。
5. 卓球台の消毒は試合開始前に、試合毎に行う。
6. ボールなどの衛生管理を行う

今回使用する。マウスシールド・消毒剤について

マウスシールド 近大マウス 市販品

消毒剤 エースインターナショナルジャパン社製  
ザームブロック スーパー30 (35PPM)  
微酸性次亜塩素酸水 全ての菌・ウィルスに効果があるとして  
ノロウィルス対策として厚労省が推奨。

# 第20回 くまもと障がい者スポーツ大会

兼 第28回 熊本県視覚障がい者卓球協会 会長杯

## 開催要項

- 1 期 日 令和 4年3月27日(日曜日)
- 2 会 場 熊本県身体障がい者福祉センター  
熊本市東区長嶺南2-3-2 TEL096-383-6533
- 3 主 催 熊本県 熊本市
- 4 主 管 熊本県社会福祉事業団 熊本県視覚障がい者卓球協会
- 5 協 力 熊本県視覚障がい者福祉協会  
熊本県点字図書館
- 6 日 程 開始式 表彰閉式等  
受付 9時 プレールーム前  
開始式 9時30分 プレールーム  
開式 主催挨拶 来賓紹介  
競技上の注意  
試合開始 10時 プレールーム 第1コート  
娯楽室 第2コート  
試合終了 13時00分  
修了式 13時10分 プレールーム  
結果発表と表彰
- 7 申込期限 令和4年2月28日 事務局必着 Fax可  
〒860-0045 熊本市西区戸坂町2-12 橋口鍼灸院  
Fax 096-325-8072
- 8 試合方法
  - 1 ルール 現行STTルールにて行う。  
予選リーグ、決勝トーナメント 11点 3ゲーム
  - 2 服装 ルールのとおり 緩和申請により異装を認める
  - 3 組合せ 予選リーグ 組合大会一任 上位2名ずつで抽選  
決勝トーナメント  
全盲・弱視の対戦では各ゲーム、全盲選手へハグイ2点  
弱視選手でアイマスク着用の際は全盲として扱い、全国大会  
参加が可能となる。
  - 4 使用球 公認STT球(イエロー) 抗菌タイプを使用する。
  - 5 その他 試合進行はタイムテーブルにより行う。  
選手名ゼッケンは背部に着用する。